



私たちは、3.11を忘れない！ 東日本大震災写真展

3月11日(日)、照日神社春祭り会場において、東日本大震災の被害の様子を撮影した写真展示が行われました。

『私たちは、3.11を忘れない』と題した写真展を開催したのは、大隅半島4市5町で構成する復興支援チームとして岩手県大船渡市で支援活動に参加した本町職員23名です。

写真は、支援活動を行った同市を中心に撮影したもので、撮影者のコメントが添えられていました。

職員らは、「絶対に忘れてはいけない」と訪れた人々に現地での活動や被害の甚大さを伝えていました。



▲震災の被害状況に見入る来場者



220名が新1年生！ 小中学校入学式

満開の桜と晴天の下、4月6日(金)に町内小中学校で入学式が行われました。

小学校108名、中学校112名の児童・生徒たちが、新1年生となり、期待と不安で胸をふくらませていました。

菱田小学校では、14名の児童が新入生となり、多くの保護者、来賓、職員、児童が見守るなか、担任の先生から名前を呼ばれた新1年生からは、「はい。」と大きく元気な返事が返ってきました。

大崎小学校	62名	野方小学校	14名
菱田小学校	14名	大崎中学校	77名
中沖小学校	7名	大崎第一中学校	22名
持留小学校	7名	菱田中学校	13名
大丸小学校	4名		



広い世界に興味を持って！ 国際交流授業

3月22日(木)、大崎第一中学校において、国際交流授業が行われました。

子ども達に広い世界を知ってもらおうと大崎ものづくり会館が企画・主催したもので、アジア・太平洋農村研修センターの徳峰啓太さんを招き行われました。

徳峰さんは、青年海外協力隊としてネパールで2年間、子どもたちの授業を担当した経験や、同国の生活や習慣について紹介しました。

その後、母国語のデバナガリー文字を使って生徒たちと交流を深めました。

最後に「広い世界に興味を持ってほしい。夢に向かって頑張ってください」とエールを送りました。



▲菱田小学校入学式風景



▲デバナガリー文字を使って将来の夢を発表する生徒と講師の徳峰さん